

アンモニア試験紙 (MN90722P)

取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《安全上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

《安全上の注意》

試験紙には 9.80~25.0%のテトラヨード水銀(II)酸カリウム^{毒物}が含まれています。吸引や誤飲はもちろんのこと肌、目や髪等に付着すると人体に重大な悪影響を及ぼします。ドラフト内等換気の良い場所で使用し、必ず研究用手袋、保護メガネ、白衣やマスク等を装着し、絶対に直接試験紙に触れないでください。また後始末終了までは飲食や喫煙を絶対に行わないでください。

もし吸引や誤飲をした場合は速やかに医師の指示を仰いでください。衣服に付着した場合はすぐ脱いで各自自治体の毒劇物に関する条例に従い処分してください。肌や髪に付着した場合は速やかに拭き取り、大量の水で洗い流してください。目に入った場合は数分間入念に水で洗浄し医師の診察を受けてください。コンタクトレンズを装着し、無理なく取り外せる場合は取り外した後に目を洗浄してください。気分が悪くなった場合は決して自己判断せず、医師の診察を受けることを強くお勧めします。

商品保管は必ず管理責任者が施錠管理を行い、子供の手の届く場所で使用及び保管は絶対に行わないでください。

《使用法：アンモニウムイオン(NH₄⁺)》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. 数 mL のサンプル溶液に過剰の 10%水酸化ナトリウム水溶液を加え、pH10 超に調整します。なお水酸化ナトリウムは^{劇物}に指定されています。取り扱いには十分注意してください。
3. 生じた沈殿物を速やかに濾過し、濾液を試験紙に 1 滴滴下します。
4. アンモニウムイオン(NH₄⁺)の存在で、白色試験紙に黄褐色のスポットが、少量の場合は黄褐色のリングが現れます。疑わしい場合はより多くのサンプル溶液を滴下してください。また試験紙の変色は短時間で消失しますので直ちに判定を行います。

※検出限界：10mg/L の NH₄⁺

《使用法：空気中のアンモニア(NH₃)》

1. 必要数の試験紙をプラスチックケースから取り出し、直ちに容器の蓋を閉めます。
2. 蒸留水で湿らせた試験紙を空気に 1~25 秒間曝します(曝す時間はアンモニアの濃度によります)。
3. 空気に曝した後、試験紙に 10%水酸化ナトリウムを滴下します。なお水酸化ナトリウムは^{劇物}に指定されています。取り扱いには十分注意してください。
4. アンモニア(NH₃)の存在で、白色試験紙に黄褐色のスポットが現れます。

《後始末》

検出/測定が終了したサンプル溶液が入った容器等は十分に洗浄・乾燥させてから次の検出/測定に望みます。試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自自治体の条例に従い廃棄してください。

《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。